

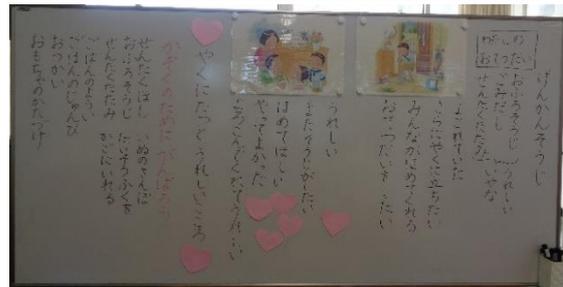


今号では、わかあゆ学級での参観授業の様子を紹介させていただきます。

わかあゆ1年生「あいさつでげんきに」



わかあゆ2年生「げんかんそうじ」



いつもと違う環境に嬉しそうであり、ちょっと恥ずかしそうであり、少し緊張していながらも、先生のお話を聞き、しっかりと授業を受けていました。挨拶をすることの意味、相手を思いやる気持ち、様々な感情があることを、授業を通して知ることができたのではないかと思います。

2人1組になり、前に立って実際にお話をしましたが、きっといつもなら出来ることも緊張して言葉がでなかったりしたけど、よく頑張っていたと思います。自ら手を挙げ、やってみようと挑戦する姿も見られて良かったです。ありがとうございました。

挨拶の大切さを授業の中で楽しく学んでいる様子が見えました。普段から何気なく行っている挨拶の気持ちよさや大切さをしっかり学んで取り組んでいるなど感じました。

1年生保護者

今年の参観日は、発表の時に手を挙げる事ができていました。少しずつですが、できる事が増えてきている事を嬉しく思います。思いやりの気持ちも色々な体験を通して学んでもらえたらと思います。

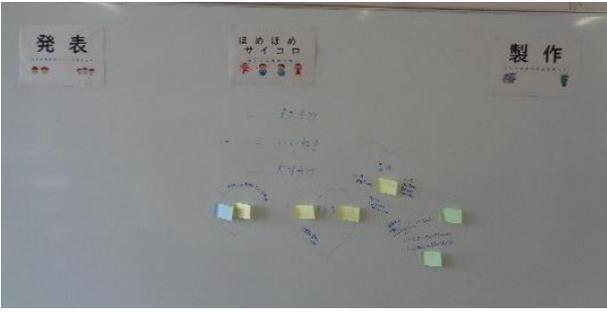
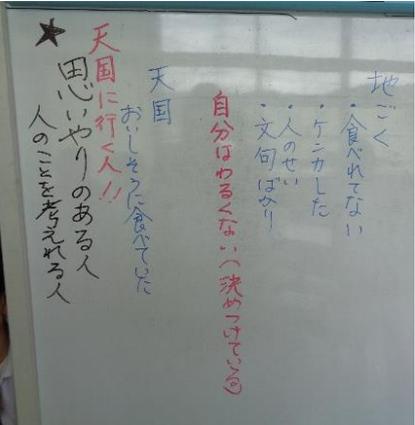
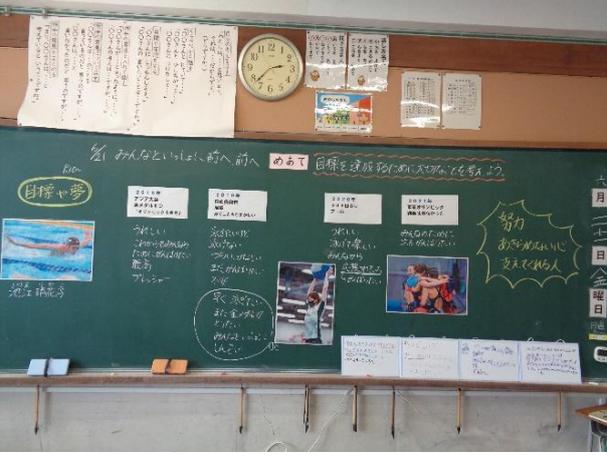
自分から進んで意見を伝えていて、成長を感じました。お手伝いをすると、自分も家族もみんながいい気持ちになれるということを理解して、実際に自分がお手伝いをしたら、どんな気持ちになるかを考えられたと思います。

授業の終わりで先生の子ども頃のエピソードも良かったです。お母様に一度は断られたけれども、お家の方々の事を考え、もう一度チャレンジすることにし、ご両親にほめられたという良いエピソードを子ども達に伝えてくださり、ありがとうございます。「あきらめずにもう一度チャレンジしてみる」、「お家の人のことを考えてみる」というメッセージを感じました。

2年生保護者

わかあゆ3年生「天国と地ごく」

わかあゆ5年生「みんなといっしょに前へ、前へ」



天国と地獄のテーマは、生きている限り、ずっと頭の中や心の中にあるような気がするの、良い行い、悪い行いを普段の生活の中で意識する良いきっかけになったのではないのでしょうか。

今回の勉強で、人の気持ちを考えて、人に思いやりをもつことが大事だと家に帰ってからも今日の勉強を振り返って話をしてくれました。地獄に行かない為に人に優しく思いやりのある行動をしていきたいので、友達には優しくすると言っています。常に周りの人にも思いやりのある行動をしてもらいたいと思います。

3年生保護者

池江璃花子さんが白血病と分かり、病気と戦い、また水泳を始めるようにその時の気持ちや思いを真剣に考える子供達の姿が見えました。普段の生活でも相手の気持ちを考え、行動できるようになれるようになればいいと思います。親としてもサポートしていきたいです。

たくさん挙手をして自分の思ったことを発表する姿を見ることができて嬉しく思います。他の子もたくさん発表していて、とても良い雰囲気の中で授業を受けることができていると感じました。有り難う御座いました。これからも宜しくお願い致します。

5年生保護者